

コガタシマトビケラ類

Ⅱすこしきたない水



■解説

コガタシマトビケラは、石のすきまや表面に巣をつくって生活しています。

■ましがしやすい生物

ナガレトビケラ類 (P16)

トビケラ類 (P20)

■現地調査での確認範囲

天竜川	下流	中流	上流
菊川	下流	中流	

トビケラのなかま

●トビケラの見分け方

天竜川・菊川には、上で紹介したコガタシマトビケラをはじめ、さまざまな種類のトビケラがすんでいます。形・色などを覚えて、トビケラを見分けるコツをつかんでみましょう。

ヒゲナガカワトビケラ

長い頭
こげ茶や
緑がかった茶色



体長約40mm

ウルマーシマトビケラ

短い頭
こげ茶や
緑がかった茶色



体長約15mm

ナガレトビケラ類



体長約10mm前後

●巣を作るトビケラのなかま

トビケラのなかまの中には、巣をつくる種類があります。川底の石などを裏がえして、トビケラの巣をさがしてみましょう。

ヒゲナガカワトビケラ



ニンギョウトビケラ類



コカクツツトビケラ類

四角に切った葉をつなげた巣

